No.9. 高知県在住 40代 男性より

同じ病気で苦しんでいる方へあなたの治った体験談を詳しく教えて頂けませんか？

2009.6.6

私は3交代勤務をしはじめてから花粉症で13年間、苦しい思いをしていました。花粉症なりたての頃は、目のかゆみ、鼻水、クシャミなどでしたが、徐々に症状がひどくなり、薬をのんでも症状は変わらず、ここ5・6年は、12月になると目のかゆみ、鼻水、クシャミに初まり、2月になると、全身が、ひどく重く、毎日会社には文字通り体をひきずりながら仕事に行く感じでした。また、この時期は、鼻の粘膜がアレルギーを起こし、鼻水が乾燥し鼻の奥が、ギュとつかまれる痛さがあったり、鼻血が出たりしていました。喉も、常に乾燥し、しゃべるのも大変で、水分補給をしていなければいけない状態でした。それと、喘息のような息苦しさもありました。

また、花粉症がひどくなった時期に、体温を測ってみると35℃程度しかなく、インターネットで調べてみると、低体温症という状態で、この低体温症だと、免疫機能が正常に働らかなくなり、様々な病気を引き起こすとの事でした。花粉症もその症状の一つでした。

低体温を改善する方法を調べ、色々試しましたが、不規則な勤務で、なかなか改善されませんでした。

そこで、母から昨年の年末に、陶板浴の話を聞き、低体

温が良くなるなら何でも試そうと思い、陶板浴に行ってみました。初めて行った後、説明通り、好転反応が出て、1日疲労感がありました。

その後も時間があれば陶板浴に行く様にしていました。

そして、恐怖の2月がやってきました。

が、今年は、軽く鼻がムズムズしたのと、目がかゆくなっただけでした。毎年のあのひどい症状から考えると、今年はとても気が楽でした。

しかし、時間がなくなかなか陶板浴に行けなかったり、花粉の量が多い日などは、喘息のような息苦しさが出てきました。そして、陶板浴に行くと、その症状もすぐに治まります。

また、うれしい事に、低体温の為、新陳代謝が悪く、体がむくんでいたのですが、陶板浴に行った後はむくみがとれズボンのサイズが1サイズほどダウンします。

今の私にとって陶板浴はなくてはならない物だと考えています。

m.y